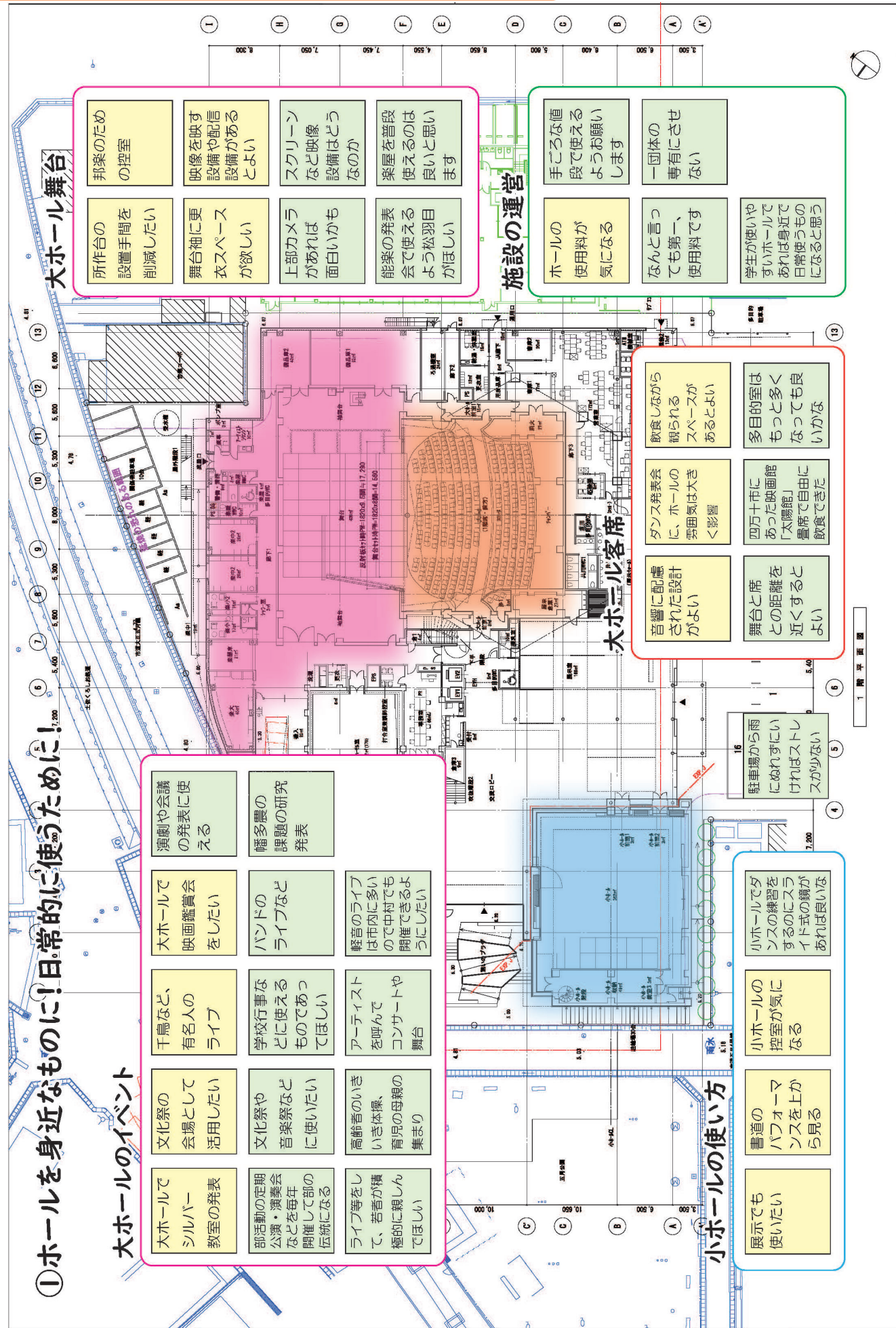


1. ホールを身近なものに！日常的に使うために！



Shimanto Tsukuru Tsuzuru vol.6



第3回ワークショップ「ホールをより身近に」

令和2年9月4日、四万十市文化複合施設第3回実施設計ワークショップを開催しました。今回は、28名の方にご参加いただきました！

今回もコロナ禍の中でのワークショップ開催であることを考慮し、会場でのワークショップの様子をYouTubeでライブ配信を実施しました。配信当日にはたくさんの方にご覧いただいたとともに、たくさんコメントもいただきました。四万十市公式チャンネルにてアーカイブを公開しております。本かわら版の最後にQRコードも載せておりますので、ぜひご覧ください！

今回のワークショップテーマは「ホールをより身近にするには？四万十市とは？」。大ホール・小ホールに焦点を当て、舞台や楽屋などの立体的なイメージを紹介するとともに、日常的にホールを利用するためにどのような使い方をしたいかということに関してご意見をいただきました。

まずは現計画の紹介として、舞台や客席の考え方を説明しました。現文化センターや旧中央公民館ホールと大きさを比較したり、ホールの内観を3Dでご覧いただきながら、利用イメージを膨らませていただきました。

次にシンキングタイム①「ホールを身近なものに！日常的に使うために！」。大ホール・小ホールでどのような活動をしたいか、またどのような公演を観たいかについて考えていただきました。

今までもおこなってきた活動が新しいホールでも不自由なく続けられるようにしたい、また会場運営の手間を少なくしたいというご要望をいただきました。その他、映像配信など、最近さらに重要性が高まってきている機能についても、設置してほしいという意見が挙がりました。

最後はシンキングタイム②「四万十らしいホール空間になっていきますか？」。今までのワークショップの総まとめとして、新しい施設を「四万十らしく」するための要素に関して考えていただきました。

特に座席の色に関しては、四万十の自然を感じる青系の色や、ホールの格式を感じられる暖色系の色など、さまざまなイメージを挙げていただきました。また座席の色を複数にすることは、にぎやかさを演出することは賛成されていた方が多く見受けられました。

多目的室に関しては、親子室などとして使うだけではなく、寝転がったり、みんなでおしゃべりしながら鑑賞したいなど、より気軽に・気楽に芸術に触れられるようなアイデアをいただきました。

なんでもアンケートでのご意見(一部抜粋)

この複合施設を通して、四万十市の良い所を伝えてくれたらいいな

高校生たちがこうだったらいいなあ…と話してくれたことが、すごく夢があって楽しかった

全体的に使い方を考えながら利用していけると思いますが、設計された考えのように使っているのか？アドバイスが必要となるかな？

本日のワークショップに出席して、より具体的なイメージができて楽しみのようになってきました。演じる側・観る側の立場で、よりやさしく心遣いがあり、細かいところまで配慮されていると思います

今まで小さな舞台だったので、このホール等が出来て舞台に立てることを楽しみにしています

大ホールで何かを観たり小ホールで何かをするのが楽しみです！

学生の参加も多く、意見が聞けて良かったです

大ホール内観イメージのご紹介！

舞台のバリエーション

クラシックコンサート等の演奏会で利用できる音響反射板形式、式典や演劇等に対応するプロセニウム形式のほか、オープン・プロセニウム形式として、より間口を広げた第三の利用形態にも対応できる計画となっています。



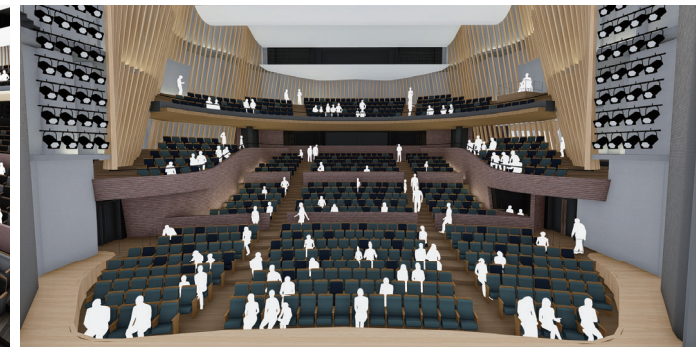
音響反射板形式

プロセニアム形式

オープン・プロセニアム形式

客席のカラーイメージ

四万十の豊かな自然をイメージしたブルー系、格調高い雰囲気となるレッド系、クールで現代的なイメージのグレー系などのバリエーションを提案しました。ワークショップでいただいたご意見も考慮しながら、検討を進めます。



さわやかなブルー系

格式を感じるレッド系

クールなグレー系

大ホール内観 3Dイメージ

ホールの利用イメージ

書道パフォーマンスは小ホールの上部から見ると面白そうですね！照明も大事なな。

YouTubeライブで当日いただいたコメントを紹介します！コメントいただいた皆さん、ありがとうございました！

大ホール客席の色

座席はグレーや黒などもシックで良いですね。
木目とも相性がよさそう。

椅子を白くできないのは汚れのことがあるからですね。

白い椅子良いな！

白い椅子は想像すると面白いですね。
しかし管理者泣かせでしょうか。

多目的室の使い方

真ん中いいよね。

自分でカスタマイズできるっていいね！

寝そべって観られるってのいいんだよね～

モニター付けてもいいですね！
お年寄りの方は観やすいかもしれません

ワークショップのライブ配信・アーカイブはこちら (YouTube)

第3回
アーカイブ動画

第2回
アーカイブ動画

四万十市
公式チャンネル



今回で実施設計ワークシヨップは最後となりました。現地で、配信でご参加いただきました皆さん、たくさんのご意見を出していただき、本当にありがとうございました。これからも引き続き、皆さんの意見を聞き、反映させていく場を計画していきます！ぜひ、これからも一緒に施設を創り、四十万市の文化活動を盛り上げていきましょう！

全6回、ご参加いただき
ありがとうございました

2. 四万十らしいホール空間になっていますか？

